

まちづくり交付金 事後評価シート  
玉村小・南小周辺地区

平成21年12月

群馬県玉村町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県	市町村名	玉村町(たまむらまち)	地区名	玉村小・南小周辺地区(たまむらしょう・みなみしょうしゅうへんちく)			面積	377.0ha
交付期間	平成19年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成21年度	交付対象事業費	154	国費率	0.435		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園事業(下新田公園整備事業)、地域生活基盤施設事業(玉村小体育館耐震補強改修事業)						
		提案事業	地域創造支援事業(防犯・防災ネットワーク形成事業、防災訓練イベント実施事業)、まちづくり活動推進事業(防犯まちづくり委員会支援事業)						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
		提案事業							
	新たに追加した事業	基幹事業							
		提案事業							
交付期間の変更	当初			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響					
	変更								

2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1	防犯に対する満足度	%	35	H17	60	H21		72	○	ありなし	通学路を中心に防犯灯を設置し、防犯パトロール活動の支援により安全の確保に結びついた。	—
指標2	防犯セミナー・イベント開催数	回/年	3	H17	12	H21		12	○	ありなし	各団体に呼びかけ、防犯セミナーやイベントへの積極的な参加を勧めた	H22/4
指標3	犯罪発生件数	件/年	5	H17	0	H21		3	△	ありなし ●	メインとなる通学路中心の整備であったため、そこから外れた区域で犯罪が発生した。	H22/4
指標4										ありなし		
指標5										ありなし		

3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標	単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	自主防災組織団体数	団体	0	H18				4			避難場所の整備が進み、自主的な防災活動を行う組織(町内会単位)が4地区で発足した。	—
その他の数値指標2	防災訓練	回/年	0	H18				1			これらの事業の実施により、毎年9月に全町的に行う防災訓練に結びついている。	—
その他の数値指標3												

4) 定性的な効果発現状況 群馬県立女子大の学生が、自ら防犯パトロールの会を結成し、夜間に青色回転灯パトロール車による巡回を行うなど、住民の意識改革につながっている

5)実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等
	モニタリング	住民参加プロセス	モニタリング	評価値	
	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた		
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	住民参加プロセス	・玉村小・南小防犯まちづくり委員会	都市再生整備計画に記載し、実施できた ●		玉村町安全安心まちづくり推進協議会との連携を図りながら今後も地域の組織として継続させる。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		
	持続的なまちづくり体制の構築	・まちづくり活動を積極的に展開するため、(下新田・上新田・宇貴・上之手・角洲)の5地区、県立女子大、玉村高、玉村小、南小、南中の5団体の組織活動を防犯活動用品の提供等で支援した。	都市再生整備計画に記載し、実施できた ●		今後も各団体と連携を取りながら、各組織の活動を促進する。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した		
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった		

## 様式2-2 地区の概要

### 玉村小・南小周辺地区(群馬県玉村町) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
■安心ネットワーク形成による、自主防犯システムが構築されたまちをつくる。 ■防災拠点を中心とした、地域コミュニティの強固なまちをつくる。	防犯に対する満足度	単位: %	35	H17	60	H21	72	H21
	防犯セミナー・イベント開催数	単位: 回/年	3	H17	12	H21	12	H21
	犯罪発生件数	単位: 件/年	5	H17	0	H21	3	H21
		単位:		H		H		H
		単位:		H		H		H



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数の住民団体の活動により、コミュニティの活性化につながっている。</li> <li>・防犯灯の増設により、下校時の子どもたちの安全確保が図られ、また犯罪抑止にもなっている。</li> <li>・防犯まちづくり委員会の開催により、各組織間の情報交換が図られ、新たなパトロール団体の発足にもつながった。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動参加への動機づけが不足しているため、参加者が頭打ち状態である。隣人同士が連携し参加を促す等の施策を充実しなければならない。よって、防犯、防災の改善に関し、データに基づく説明や啓蒙を続け、活動の有効性を浸透させる。また、隣同士の緊密生を高めるため、広報誌での関連記事の掲載を増やす。</li> <li>・メインとなる通学路の防犯灯整備のため、一般の住宅地内では照明の不足した区域が残存している。よって、犯罪の危険が懸念される場所には積極的に防犯灯を設置する。</li> <li>・継続的な活動を行っていくための、組織づくりが不足している。よって、各種組織のNPO化ノウハウなどの講習会を開き、自立のための支援を進める。</li> </ul>